

2024年8月5日
イオン北海道株式会社

苫小牧市の地方創生に活用されます 「とまチョップWAON」の寄付金贈呈式を行います

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、8月6日（火）に「とまチョップWAON」の寄付金贈呈式を行います。

苫小牧市と当社は、苫小牧市の魅力を高め、くらしやすいまちづくりを促進することを目的に、2016年8月に電子マネー「とまチョップWAON」を発行しました。また、2019年11月には苫小牧市とイオン株式会社で、地域のより一層の活性化及び市民サービスの向上を図るため、「地域活性化包括連携協定」を締結しました。

「とまチョップWAON」は、イオングループの各店舗やWAON加盟店でご利用いただくことにより、その利用金額の一部を苫小牧市に寄付し、苫小牧市の地方創生の取り組みに役立てていただいております。「とまチョップWAON」の2023年度の寄付金総額は、280万3,629円となり、この度の寄付金は多子世帯給食費助成事業に活用される予定です。

当社は、これからも地域のくらしに根ざした企業として苫小牧市との連携を深め、豊かで明るく、そして魅力的な苫小牧市のまちづくりに貢献してまいります。

【「とまチョップWAON」寄付に伴う感謝状贈呈式について】

日	時：	2024年8月6日（火）14時～14時30分	
場	所：	苫小牧市役所5階 第2応接室	
出席者	者：	苫小牧市長職務代理者 苫小牧市副市長 イオン北海道株式会社 代表取締役社長	木村 淳 様 青柳 英樹
贈呈先	先：	苫小牧市	
贈呈金額対象期間	：	2023年3月1日～2024年2月29日	
贈呈金額	：	280万3,629円	

【「とまチョップWAON」について】

発行開始：2016年8月2日
発行手数料：300円（税込）
※iOS版「WAON」アプリでも発行が可能です。
その際、発行手数料は無料になります。
累計寄付総額：1,057万5,824円
発行枚数：約7万9,000枚（2024年2月末時点）
寄付活用について：「多子世帯給食費助成事業」に活用

多子世帯給食費助成事業は、人口減少対策の一環として、多子世帯の子育て費用の負担軽減を図り、健やかに子育てできる環境をつくるため、苫小牧市が多子世帯の保護者に対し、給食費を補助しています。



画像提供：苫小牧市

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部

電話：011-865-9111

ご参考

■イオンの電子マネー「WAON」の使用可能箇所について

使用可能箇所：道内で2万100箇所（2024年2月末時点）

※自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

使用箇所一例：イオン系列スーパーや「郵便局」「セイコーマート」「ローソン」「ファミリーマート」「ツルハ」「サツドラ」「サンドラッグ」「マクドナルド」「苫小牧市役所窓口サービス課」「三星」「ノーザンホースパーク」など

■苫小牧市との取り組みについて

当社は「地域活性化包括連携協定」を基に、ご当地WAONを通じた寄付をはじめとして、地域のより一層の活性化及び市民サービス向上につながる様々な取り組みを実施しております。

（一例）

・2024年

◆6月・ふるさと納税・観光PRイベント

6月1日（土）・2日（日）の2日間、イオンモール札幌平岡にて、当社主催の「ふるさと納税・観光PR」イベントを開催しました。イベントには苫小牧市のほか、厚岸町、浦河町、奥尻町が参加しました。



◆8月・苫小牧市内8店舗が苫小牧市からクーリングシェルターに指定

8月1日（木）より、イオンモール苫小牧をはじめ、苫小牧市内の当社施設8店舗が苫小牧市よりクーリングシェルターの指定を受けました。クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）とは、冷房設備が整っており、熱中症特別警戒アラート発動時等の高温発生時に、誰でも休息に利用できる施設のことです。当社は現在、道内9つの自治体と、自治体に所在する当社の83施設をクーリングシェルターとして開放する協定を締結しています。



〈イオンモール苫小牧〉

◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。

この取り組みはSDGsの目標3、8、11、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。

